

第 54 回NHK杯体操 大会要項  
「第 46 回世界体操選手権」、「第 6 回アジア選手権大会」日本代表決定競技会  
「第 28 回ユニバーシアード競技大会」男子日本代表決定競技会

主催：（公財）日本体操協会 主管：東京都体操協会 後援：NHK・（一財）上月財団

1. 期 日 平成 27 年 5 月 17 日（日）

5 月 13 日	水曜日	会場設営（器具設営、会場設営）
5 月 14 日	木曜日	会場整備・午後会場練習（女子ボディウム・男子サブ）
5 月 15 日	金曜日	会場練習（報道公開）
5 月 16 日	土曜日	会場練習・監督会議/審判会議/
5 月 17 日	日曜日	開会式/女子競技/男子競技 ※テレビ放映女子NHKBS1・男子NHK総合

2. 会 場 国立代々木競技場・第一体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1 TEL 03-3468-1171

3. 出場資格者について

男 子	①「第 69 回全日本個人総合選手権」の 2 日間の合計得点上位 33 名（リザーブは 2 名とする） ②上記①を除く全日本個人予選と種目別トライアルの各種目上位 3 名
女 子	「第 69 回全日本個人総合選手権」の 2 日間の合計得点上位 24 名 ※ユニバーシアード学連推薦枠の選手が含まれている場合、対象の選手を除き 1 日目の上位選手を繰り上げる。

※男女とも日本代表選考の年齢等による資格を満たさない選手で、NHK 杯のみの資格となる選手を含むことがあります。

4. 競技に関する注意事項

（1）採点規則

男子は 2013 年版採点規則および男子体操競技情報 2 号までを適用します。

女子は 2013 年版採点規則および女子体操競技情報 号までを適用します。

（2）競技規則（2015 年版 FIG 競技規則に準ずる）

1) 班編成について

①男女とも 1 組 6 名編成とします。

②班編成は、「全日本個人総合選手権 2 日間合計」の成績順に編成します。

同点の場合は第 2 日目の得点を優先し、さらに同点の場合は 2 日目の得点を用いた FIG タイブ레이크とします。

③男子の種目別のみに出場する選手は、第 6 組に編成します。

（個人総合の 31 位、32 位、33 位、種目別 1 位、2 位、3 位の順で、個人総合の選手を優先とした演技順）

④棄権の取扱いについて

a、棄権の場合は、別途様式にてコンペティションマネージャーまで提出をお願いします。

b、監督会議以前の棄権申し出については、演技順を監督会議で確認し、各組の中で演技順の調整を行います。

⑤演技順は、各組とも最上位者が最終種目で最終演技者となります。

（3）競技の進行について

①男女ともに原則として 1 種目 25 分のローテーションで競技進行します。ご協力をお願いします。

②NHK のテレビ生中継のために、演技者と演技者の間（得点表示）の時間を長くするなど進行に調整が入るので、ご協力をお願いします。

③女子ゆかの競技が行われていない競技中に会場内に BGM を流す予定です。

④会場解説が入る予定です。

(4) 器械器具について

①本大会はボディウムを設置します。

②本大会の器械器具は、セノー社製（世界体操 TOKYO2011 仕様）を使用します。

(5) 跳躍板について

①「跳馬」はハードタイプ（3-3-2）・ソフトタイプ（3-1-2）を使用します。

(注)バネの取り外しはできません

②「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

(6) 女子ゆかの音楽について

伴奏曲は CD または MD で、録音は SP モードのみでお願いします。

(7) 跳馬の注意事項

男子の種目別出場者も 1 跳躍とします。

5. 「第 54 回 NHK 杯体操」優勝者ならびに順位決定方法について

男 子	「持ち点(全日本個人選手権 <u>2 日間</u> の個人総合得点の 1/2)」+本大会の合計得点の成績
女 子	「持ち点(全日本個人選手権 <u>2 日間</u> の個人総合得点の 1/2)」+本大会の合計得点の成績

6. 日本代表選考について

男女とも強化本部から示された日本代表決定方法をご確認ください。

7. 「第 69 回全日本種目別選手権」への出場資格付与について

女 子	①順位による推薦 「全日本個人総合」2 日間と「NHK 杯」の 3 日間の競技いずれかで、各種目の上位 8 位までに一度でも入った選手に予選出場資格を与える。
-----	--

8. 運営に関する事項について

(1) AD (Accreditation) カードについて

本協会へ平成 27 年度役員、指導者または選手登録を完了した方のみ AD カードは発行されます。

- AD カードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。
- AD 使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。
- 各所属への AD カードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備考
部 長	1 枚	男女の選手が出場のチームでも 1 名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は観客席での観戦となります。
監 督	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で 2 名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
選 手	出場者数	出場選手数と同数のカードを発行します。
コ ー チ	出場選手数分	選手 1 名に対して 1 枚のカードを発行します。
ト レ ー ナ ー	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で 2 名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

(2) 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ①本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。
- ②発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④大会参加者は健康保険証を持参してください。

(3) ドーピング検査について

①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者（20歳未満）である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。

②本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご注意ください。

③日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE事前申請についてはJADAウェブサイト <http://www.realchampion.jp/process/tue> で確認して下さい。

④ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、本大会の予選となっている「全日本個人総合選手権大会」において提出していただいた同意書が、満20歳となるまで有効となりますので、本大会においては提出の必要はありません。

#### (4) 炭酸マグネシウムについて

主催者側で準備したものを使用してください。各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内に置くことはできません。

#### (5) 演技写真撮影について

①本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

②所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申告し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は1所属（男女別）につき3枚を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

#### (6) 所属の車両乗り入れについて

①本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れを認めます。

応援目的や事前に申請のない車輛、駐車許可証がない車両は乗り入れを認めません。

②車両乗り入れを希望する場合は、大会参加申込み時に申請を行ってください。

駐車スペースの関係から、出場選手1名に対して1台を限度に、最小の台数にて申告して下さいますようお願いいたします。

③大会会期中は「駐車許可証」を大会実施本部より受け取り、車両の見える場所に置いてください。

④各所属の車両は、あらかじめ指定された入口から入り、指定された場所に駐車してください。

⑤留置きをする場合は大会本部に届けるとともに許可を得てください。

## 9. 参加申し込み

### (1) 期日

平成27年 4月 29日（水）～ 5月 6日（水）

### (2) 申込方法

大会申込を <http://jga-web.jp/>にて行います。

なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

### (3) 参加料 1人10,000円

### (4) 連絡先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

（公財）日本体操協会 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

「第54回NHK杯体操 参加申込」係